

国立循環器病研究センターを核とした医療クラスター形成に関する 基本的な考え方(案) 【概要】

基本理念

- ① 地域に密着しつつ、ナショナルセンターとしてのミッションである「**循環器病の予防と制圧**」の拠点を目指す。
- ② **オープンイノベーション**により、最先端医療・医療技術の開発で世界をリードする。
- ③ オープンイノベーションに連動したエリアの産業活性化により、**国際級の複合医療産業拠点(医療クラスター)**を形成する。

特に留意すべき事項

- ① 本事業を**国家プロジェクト**として位置づけ、中央省庁、経済界、アカデミア等からの幅広い支援が得られるものにする。他方、**地元の住民・医療関係者・商工事業者等**からの理解と積極的な協力・参画が得られるようにする。
- ② 本事業を効率的・計画的に推進するために、**国循、地元自治体、UR等**における役割分担を明確化し、工程管理を行う。
- ③ **循環器疾患分野に関する機能集積**を目指す本地域と、**他の関西地域(うめきた再開発地区等、京都市内地区、神戸医療産業都市等)**との役割・機能分担を明確にしつつ、**関西圏全体の医療産業集積の底上げ・ネットワーク強化**を図る。

基本理念

① 循環器病の予防と制圧

- **健康寿命の延伸**を目指した**予防医療(健康増進を含む)**への取り組み
 - ・ 地域医療関係者、行政、企業と連携した先駆的な循環器病予防モデル事業の実施
 - ・ 効果的な予防医療の確立と医療関係者・研究者・市民への教育・啓発 など
- **最先端医療・医療技術の開発と普及**への取り組み
 - ・ 世界に先駆けて医療技術の臨床開発を実施し、日本初の革新的な医薬品・医療機器を創出 など
- **バイオバンクやコホート研究、疾患登録等による膨大な医療情報(ビッグデータ)を集積・解析し、「予防と治療」のその先にある「先制医療」を実現**

② オープンイノベーション

- **最先端医療・医療技術の開発のための産学官の連携によるオープンイノベーションを展開**
 - ・ 臨床現場のニーズと先端的研究のシーズのマッチングや事業化支援等を専門家が行う「先端医療創出センター(仮称)」の設置
 - ・ 様々な大学・研究機関や製薬・医療機器メーカー等の研究者・技術者が集まる共同研究拠点の集積 など
- **優秀な研究者・技術者の受け入れと国循ブランドの海外展開**
 - ・ トレーニングセンターを活用した国内外の医療関係者に対する研修や国循ブランド(医療機器等)の海外展開

③ 国際級の複合医療産業拠点(医療クラスター)の形成

- **国循の周辺に企業・大学・他の研究機関等との共同研究拠点、健康関連産業、商業施設等を誘致**
- **新大阪駅に近接し、JR東海道線上の駅から直結しているという好立地条件を生かして、国内外から多くの人が集まるまちづくりを行う。**
 - ・ 国内外から「医療・健康づくりのメッカ/フロントランナー」と呼ばれるようなまちづくりを目指し、国内外に発信。
 - ・ 医療・健康と結びついた魅力的な観光資源(最先端医療・研究の見学コース、子供を含めた体験型施設、健康に良い食事の提供等)を確立。
- **関西の経済活性化や地域雇用の創出にも貢献**
 - ・ 国家戦略特区や国際戦略総合特区の指定・編入を受け、税制・予算上の優遇措置や規制緩和の特例措置

循環器疾患分野の予防・医療・研究
で世界をリードする地域に